

みらい創生。ひと・ゆめ・れきしをつなぐまち

広  
報

# やないづ

YANAIZU

3

2026 Vol.696



<今月の内容>

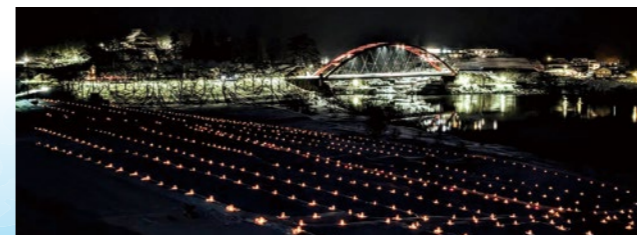
- 02 会津やないづ冬まつり
- 04 YANAIZU NEWS LETTER
- 09 ミライツナガルだより
- 10 美術館通信
- 11 柳津町からのお知らせ
- 17 あなたの一声にお答えします
- 18 ほけんだより
- 20 情報プラザ ほか

表紙/シニア運動教室(2月3日)

# 第46回会津やないづ冬まつり

2月7日(土)、道の駅会津柳津をメイン会場に「第46回会津やないづ冬まつり」が開催されました。だんごさしや柳津の大神楽、節分豆まき大抽選会、やないづ〇×クイズ大会など多彩な企画のほか、郷土食・伝統食ブース、玉ノ井親方のちゃんこ鍋販売なども行われ、会場は終日にぎわいを見せました。

夕方にはスノーキャンドルの点灯や棚田の灯が幻想的な雰囲気演出し、夜は鳥追い提灯行列・歳の神、花火が冬の夜空を彩りました。



(敬称略)

賞	作品名	作者
柳津町長賞	東北の夏(3点)	鈴木 金嗣
柳津町議会議長賞	私の乗ってみたい	長谷川 スミ子
柳津町教育長賞	大煙突	佐藤 長八
柳津町中央公民館長賞	楽しいな	長谷川 謙治

写真展

(敬称略)

賞	俳号	氏名
柳津町長賞	泰花	齋藤 泰子
柳津町議会議長賞	由美子	小池 由美子
柳津町教育長賞	美世	目黒 ミヨ
柳津町中央公民館長賞	範人	菅家 範昭
柳津町文化協会長賞	みはる	伊藤 由美子

俳句展



## 小学校の部

(敬称略)

学年	金賞		銀賞		銅賞	
	学校名	氏名	学校名	氏名	学校名	氏名
1	柳津小学校	新井田 青吾	柳津小学校	齋藤 快晟	柳津小学校	東 すみれ
					柳津小学校	鈴木 蒼真
2	柳津小学校	星 心遥	柳津小学校	五十嵐 日南	柳津小学校	齋藤 日和
					柳津小学校	山本 旭輝
3	柳津小学校	荒木 紗衣	西山小学校	松野 いちか	柳津小学校	鈴木 未来
					柳津小学校	渡部 陽
4	柳津小学校	齋藤 大慎	柳津小学校	黒澤 陽向	柳津小学校	五十嵐 千夏
					柳津小学校	佐久間 結愛
5	柳津小学校	齋藤 愛依	柳津小学校	田崎 愛華	柳津小学校	五十嵐 悠真
					柳津小学校	芳賀 稜大
6	柳津小学校	齋藤 希帆	柳津小学校	齋藤 穂菜	柳津小学校	小池 杏奈
					西山小学校	松野 颯人

## 書初展



(敬称略)

## 中学校の部

学年	金賞		銀賞		銅賞	
	学校名	氏名	学校名	氏名	学校名	氏名
1	会津柳津学園中学校	東 遼人	会津柳津学園中学校	飯塚 絢音	会津柳津学園中学校	大井 優心
					会津柳津学園中学校	芳賀 咲結実
2	会津柳津学園中学校	渡部 菜帆	会津柳津学園中学校	齋藤 いろは	会津柳津学園中学校	伊藤 あかり
					会津柳津学園中学校	長谷川 凜音
3	会津柳津学園中学校	齋藤 ひなた	会津柳津学園中学校	廣木 瑠葵	会津柳津学園中学校	目黒 美結
					会津柳津学園中学校	田崎 颯華

(敬称略)

賞	作品名	氏名
柳津町長賞	クラフトバック	鈴木 フミ子
柳津町議会議長賞	またたび米ざる	佐々木 憲一
会津柳津観光物産協会賞	さっぱかま(男物)	目黒 タイ子
柳津町商工会長賞	ハートカゴ	一ノ瀬 幸代
柳津町社会福祉協議会長賞	前掛け	佐々木 ミヨ子
柳津町老人クラブ連合会長賞	腰かご	二瓶 いみ子
福島県老人クラブ連合会長賞	ほうき	鈴木 孝子
日本赤十字社福島県支部長賞	弁当袋	平山 睦子
福島民報社賞	ミノ	鈴木 アツ子
福島民友新聞社賞	布ぞうり	爲田 和子
最高齢者賞(男)	ニナ	鈴木 庄悦
最高齢者賞(女)	そでなし	内山 千代子
アイデア賞	ストラップ	関根 勇二
	アクリルタワシ	佐々木 芳子
特別賞	うま	岩佐 節子
	ポーチ	新井田 恵子
	果物入ざる	金子 則夫
入賞	小物入れ	鈴木 サダ子
	バック	山口 美代子
	ショートアームカバー	田崎 千代子

## 老人作品展



▲柳津町長賞



▲柳津町議会議長賞



▲最高齢者賞(女性)



### 03 新春の願いを団子に込めて～柳津・西山保育所団子さし

● 柳津保育所 ●



● 西山保育所 ●



1月14日(水)、柳津保育所・西山保育所において、小正月の伝統行事である団子さしを行いました。子ども



もたちは、両手で丁寧に色とりどりの団子を丸めたり、今年の干支「丙午」や動物、小判の形を作ったりしながら、終始賑やかな雰囲気なか楽しそうに伝統行事に親しみました。また、柳津保育所では2人のおばあちゃんにお手伝いいただきました。

### 04 柳津町重要文化財火災防御訓練

1月24日(土)、奥之院弁天堂において、教育委員会主催の柳津町重要文化財火災防御訓練を実施し約50名が参加しました。本訓練は、1月26日の「文化財防火デー」に合わせて毎年行っているもので、通報訓練、重要物の搬出訓練を行った後、圓藏寺自衛消防隊と柳津町消防団による放水訓練が行われました。参加者は、有事に備え真剣な表情で訓練に取り組んでいました。



# YANAIZU NEWS LETTER

柳津町の出来事(～2月初旬)

### 01 ふくしまゼロカーボンアワード2025受賞

1月25日(日)、福島県自治会館において、「ふくしまゼロカーボンアワード2025」の表彰式が行われ、西山小学校が最優秀賞を受賞しました。西山小学校は、児童会が中心となってポスターを作成し、節電・節水やフードロス削減の取組を全校生に呼びかけるなど主体となった活動や、地元の地熱発電所を活用した自然エネルギー学習、フィールドワークを通じた自然環境学習、地域での環境保全活動の実践などが高く評価されました。



### 02 全国大会出場選手壮行会



12月9日(火)、町長公室において、JOCジュニアオリンピックカップ第39回全国道府県対抗中学バレーボール大会に出場する会津柳津学園中学校3年齋藤ひなた選手(石神)の壮行会を開催しました。齋藤選手は、各地区選考会を勝ち抜いた30名以上の有力選手の中から、12名の県選抜選手として選出されました。柳津町から女子選手が県選抜入りするのは3年ぶり、史上2人目の快挙です。本大会は12月25日から大阪府で開催され、齋藤選手は日頃の努力の成果を存分に発揮し、健闘しました。

### CS 西山小学校【地域とふれ合い、地域とつながる学校】



地域の写真展示

11月、学校へ行こう週間に合わせ、地域の自然や人々の生活などの写真展示を行いました。地域の皆さんとともに地域のよさを共有しました。

西山小学校では、「目指す子どもの姿」の中の「地域にふれ合い、つなぐこども」の育成を目指し、地域の皆さんに向けて太鼓の演奏発表を実施しました。  
湯八木沢地区・五畳敷地区での実施にあたり、地域をよく知る地域学校協働活動推進員に両地区との連絡や調整にあたっていただきました。当日は、大勢の地域の方々の前で演奏でき、子どもたちも地域の皆さんも笑顔があふれました。



各地区での「西山太鼓」の演奏会



- 地域に出向いての演奏では、地域を知る、地域の人を知る、児童を知っていただくよききっかけとなりました。
- その他、学校運営協議会で、郷土愛を育むための地域写真を話題にしたところ、学校を会場とした地域写真の展示会開催につながるなど「地域とともにある学校づくり」を推進できました。

### CS 会津柳津学園中学校【「郷土愛」を育む 校内絵画コンクール】



中学校文化祭での展示

昨年度の「郷土愛」に関する熟議で、町の豊かな自然や美術を大切にしてきた歴史が話題となり、それをヒントに、「校内絵画コンクール」の実施を企画しました。  
今年度の熟議では、実施に向けたさまざまなアイデアや美術関係者の紹介をいただき、地域学校協働活動推進員の連絡調整により、絵画活動の支援を受けることができました。



各自、好きな町の風景を写真に撮り、タブレットを活用して水彩画を描きました。



美術館職員（地域おこし協力隊）や町の美術愛好家に作品づくりのアドバイスをいただきました。



- 生徒たちは美しい風景探しから絵画制作まで、意欲的に取り組み、町内のさまざまな美しい風景も共有でき、「郷土愛」を育むことができました。
- 地域の方に描き方を教えていただくとともに、中学校文化祭「柳輝祭」に展示し、保護者や地域の方から多くの賞賛をいただきました。
- 「CS賞」をはじめ、さまざまな賞を設けることで自己肯定感も育めました。

## 05 令和7年度やないづ学校運営協議会 コミュニティ・スクール(CS)の取り組み紹介

柳津町教育委員会では、町内小中学校の学校運営や支援に関して協議する機関として「やないづ学校運営協議会」を設置しています。町内3つの小中学校は、「コミュニティ・スクール(CS)」に位置付けられるとともに「地域とともにある学校づくり」に向けて、学校運営協議会での熟議を踏まえ、地域資源を教育課程に位置づけ、学校と地域が連携した取り組みを進めています。  
今年度、やないづ学校運営協議会では、授業参観を行うとともに学校ごとの部会を構成し、昨年度策定しました「目指す子どもの姿」実現に向けた取組の推進や学校課題の解決に向けて熟議を重ねています。特に、「郷土愛」の育成に向けた取組が充実しましたので、一部を紹介いたします。

### やないづ学校運営協議会(年5回開催 各校の運動会や文化祭等の行事にも参加しています)



町内三校での授業参観



学校ごとの部会協議



全体協議での共有

### CS 柳津小学校【地域と連携した学びの中で深まる 柳津への郷土愛】

やないづ学校運営協議会では、柳津小の部会協議で、郷土愛を育む観点で郷土食や地域の名所など意見交換がなされ、委員の皆さんの地域への熱い思いをたくさん受けることができました。  
本校では、地域学校協働活動推進員の皆さんと連携し、学校の教育活動全体を通して、郷土愛を育む活動を行い、各学年の実態に応じて、子どもたちが地域のよさを「見る・知る」「感じる」「触れる」学びを進めています。実際に見て、触れて、感じながら知る学びを積み重ねることで郷土愛を育んでいきます。



美術館お話し鑑賞会(全学年)

美術館学芸員・地域おこし協力隊員の説明により、作品のよさや魅力を「感じる」学び



学校田(4・5年)

J A、農青連さんの協力により、施肥・田植え・生き物調査・稲刈りなど、自然の体験に「触れる」学び



まち探検(3年)

町内菓子店の協力により、あわまんじゅうのつくり方を「見る・知る」学び

- 地域での見学学習や体験活動を通して、子どもたちは地域の自然や文化、人の温かさに触れることができました。
- 小学校6年間を通して、計画的に地域と連携した学びを重ね、ふるさと柳津への愛着と誇りを深めてまいります。

## 第5回ミライツナガル会議を開催しました

2月4日(水)、やないづ町立斎藤清美術館を会場に今年度5回目の「ミライツナガル会議」を開催しました。美術館の創造的な空間の中でゆったりと語り合う時間となった今回のミラツナ会議では、今年度から美術館で地域おこし協力隊として活動している青山ひかりさん、井上柊さんの持込企画を実施しました。今回の会議の詳しい内容については、下の二次元コードよりご覧ください。

### 会議内容

#### 1. ~〇〇×美術館~ 斎藤清美術館を地域活性化の拠点にしたい！

斎藤清美術館ではこれまで、地域おこし協力隊とともに美術館やアートを活かしたまちづくりに取り組んできました。今回、地域における美術館の役割やこれまでの活動、美術館に対する町民のイメージなどを改めて確認したうえで、「アートと福祉」や「アートと地域づくり」のように「〇〇×美術館」をテーマにアイデアを出し合うことにしました。メンバーからは「音楽×アート」「温泉×出張美術館」「斎藤清作品をモチーフにした婚姻届の制作」など多彩なアイデアが次々と生まれ、美術館を拠点としたまちづくりの新たな可能性を探りました。

#### 2. これからのミライツナガル会議について

まもなく5年目の節目を迎えるミラツナ会議ですが、今後の会議のあり方についても語り合いました。ミラツナ会議は、立場や年齢を超えて自由に本音で語り合えることが最大の価値です。この価値を最大限に発揮するため、これからのミラツナ会議で大事にしていきたいことを共有しました。メンバーからは、「さまざまな立場の人が集まって対話できる場でありたい」「みんなで何かを形にしていこうことをこれからも大事にしていきたい」などというコメントがありました。引き続き、よりよいミラツナ会議の形をみんなで探っていきます。

### 次回ミライツナガル会議開催のお知らせ

今年度最後のミライツナガル会議は、以下のとおり開催を予定しています。どなたでも見学ができますのでぜひお気軽にお越しください。

●日時：令和8年3月9日(月) 18:30~ ●場所：やないづふれあい館 展示室



ミライツナガル会議note



## 06 箱根駅伝選手から直接指導！走りの教室



1月18日(日)、柳津小学校体育館において、今年の箱根駅伝で関東学連選抜の代表として復路8区を荣誉出走した芝浦工業大学駅伝部の横尾皓選手と内村壽頼選手を講師にお迎えし、走りの教室を開催しました。  
当日は、ふくしま駅伝柳津町チームの選手を中心に、選手育成を兼ねて小学生まで幅広い世代が参加しました。参加者は、プロのアスリートから専門的かつ実践的な指導を直接受けることができ、選手一人ひとりにとって大きな刺激となるとともに、非常に貴重な学びの時間となりました。

## 07 黒沢地区レクリエーション大会



1月18日(日)、黒沢会館において、レクリエーション大会(輪投げ大会)を開催しました。5歳から最高齢90歳以上までの幅広い世代が参加し、交流を深めました。本大会は、地域の見守りと住民同士の交流を目的に実施したものです。運動不足になりがちなか、笑いながら体を動かすことで健康増進を図るとともに、世代を超えて楽しめる心温まる大会となりました。

# 01 地域コミュニティ活動紹介

広報やないづ2月号で紹介した地域コミュニティ活動。今回は「砂子原地区」の活動をご紹介します。

## 砂子原地区の活動について

- 活動開始：令和7年5月
- 開催頻度：月1回
- 参加者数：15名程度
- 会場：砂子原集会所
- 主要内容：運動、レクリエーション、旬の食べ物を料理、お話



## 参加している皆さんにインタビューしました！

Q. 地域コミュニティ活動をやってみようとおもったきっかけは？

A. ほかの地域でやっているって話を聞いてね、「うちの地区にも地域の人たちが集まれる場があったらいいな」と思ったのがきっかけだね。それで、地域包括支援センターに相談してみて、みんなで楽しく顔を合わせるきっかけができたらいいなと思って始めた。やってみると、みんながいきいきしているのが分かって、それが一番いいなって思ってる。



鹿野 隆さん



金子 ツギヨさん

Q. この1年間を振り返ってみて感じることは？

A. 家で育ててる野菜を、みんなが「ありがとう」って言って食べてくれるのが、ほんとに嬉しくて。一人暮らしだから、どうしても家にいることが多くなるんだけど、この活動があるおかげで人と話せて、毎月ある集まりが楽しみになっているよ。

Q. 動いて、食べて、笑ってとさまざまなことを取り入れることのメリットは？

A. 体を動かしたり、ご飯を食べたり、笑ったり、いろんなことを一緒にできるのが良いところだと思う。参加している人は一人暮らしがほとんどで、毎月お昼の時間に集まって会食するだけでも自然と会話が生まれて楽しく過ごせてます。今は、老人会の人を中心にすけど、これからは若い人や部落内の人も気軽にきてくれたらいいなってのが希望かな。



金子 セツ子さん

## 地域包括支援センターからひとこと



体操や輪投げなどで体を動かし、季節に応じた食事をみんなで囲む砂子原地区の集まりは、自然と笑顔や会話が生まれる「共食の場」です。一人暮らしが増える中で、人と一緒に食事することは、心と体の健康を保つことに繋がるとされています。楽しみながら集い、顔を合わせる時間そのものが、日々の暮らしを支えているのかもしれない。

生活支援コーディネーター 大貫

旅するムサビ × 斎藤清美術館

# 柳津町に ムサビ生たちが 来る。

—滞在期間—

3月5日(木)~3月10日(火)

## 《ワークショップのお知らせ》

3/8(日) ムサビ生によるワークショップ  
10:00~12:00 シルクスクリーンでオリジナルバックを作ろう!  
13:00~16:00

3/22(日) 日曜美術部  
10:00~11:00 身近なものでコマ撮りアニメを作ろう!  
14:00~15:00

当日受付・参加費無料

講師：武蔵野美術大学の学生さんたち

★限定50個！（おひとり様1個まで）

シルクスクリーンという技法を使って、オリジナルバックを作りませんか？  
実は、使う機械ですが美術館には無いもので、はるばる東京の大学から持ってきてくれました。ぜひ、ムサビ生に会いに来てください。



人数：各回10名程度

当日受付・参加費無料

持ち物：スマートフォン・タブレットなど

※無い場合も参加可能です！

対象：どなたでも

講師：美術館地域おこし協力隊

## 《出張美術館れば一と》

柳津町地域包括支援センターで協働している活動の中で、地域に出向いて町民の方とお話をしたり、一緒に運動を行ったりしています。運動をした後には、「出張美術館」として、斎藤清の作品を用いて、昔のお話や斎藤先生とのエピソードを聞いています。作品に描かれているの



が、自分の家だったり、ニット帽を被ってスケッチをしている斎藤先生を見かけたという声もあったり。今後も町民の方と交流する中で、斎藤清と柳津町の文化や歴史を学んでいきたいです。

3/29(日) 斎藤清美術館版画教室  
めざせ満開、みんなの力で桜スタンプ  
10:00~12:00 & 幻の感光紙、日光写真を体験しよう <同時開催！>  
13:30~15:30

当日受付・参加費無料

対象：どなたでも

講師：会津大学短期大学部葉山亮三先生 & 葉山ゼミの学生さんたち

アートテラスを桜で色どりませんか？

さらに、「斎藤清と写真」の企画展に合わせて、日光写真を用いたワークショップ開催！日光写真は、その名の通り太陽に当てると形が現れます。

春休みは、ぜひ美術館へ！

## 03 引越しの際の住民票異動について

入学・就職・転勤等による引越して、住所を異動される方は、「**正確な住所の届出**」が必要です

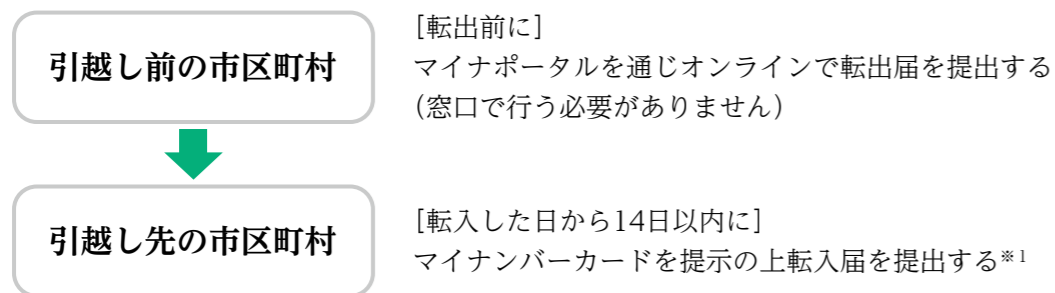
- ・住民票の住所の異動届(転出届・転入届・転居届など)は、国民健康保険および国民年金の資格の確認や、選挙人名簿への登録などにつながる大切な手続きです。
- ・マイナンバーカードには、最新の住所を記載する必要があります。引越し先の市区町村にマイナンバーカードを持参し、必要な手続きを行ってください。
- ・「転出届」は、マイナポータルを通じてオンラインで提出できます。

※正当な理由がなく住民票の異動の届出をしない場合、5万円以下の過料に処されることがあります。

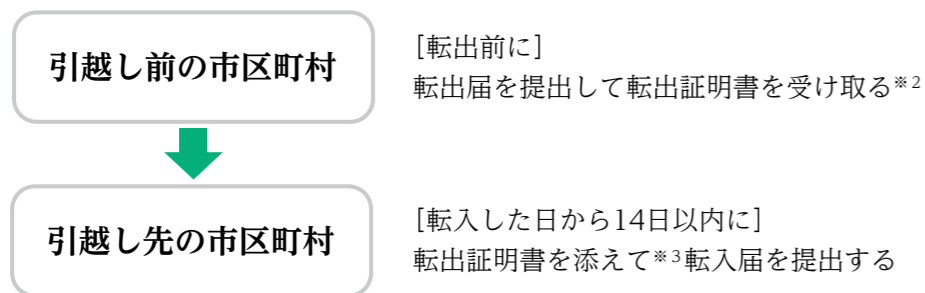
### ◆住民票の異動届(転出届、転入届、転居届等)の手続方法

#### ◎他の市区町村に転出・転入する場合

##### オンラインでの届出(推奨)



##### 窓口での提出



#### ◎同一の市区町村で転居する場合



- ※1 マイナポータル等を通じて、転入(転居)届の提出のために来庁予定の連絡ができます。
- ※2 マイナンバーカードをお持ちの方は、転出証明書の受取りはありません。
- ※3 マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナンバーカードを提示してください。

詳細は、町民課窓口へお問い合わせください。

☎ 町民課住民福祉係 TEL0241-42-2118

## 02 柳津町地域おこし協力隊活動報告会を開催します

令和7年度は、年度途中で退任を迎えた2名の元隊員を含む計9名が地域おこし協力隊として活動してきました。隊員はそれぞれのミッションに精力的に取り組むほか、各地域の行事や取り組みにも積極的に参加し、地域や住民の皆さんから多くのことを学んできました。

この度、各隊員の今年度の活動を町内外の皆さんにお伝えするため、活動報告会を開催いたします。

協力隊の現在の取り組みや課題など、各隊員が活動の中で感じた生の声をお届けできる機会です。どなたでもご参加いただけますので、ぜひお気軽にお越しください。

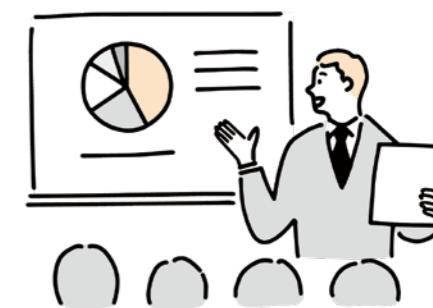
■日時：令和8年3月26日(木) 13:30より

■会場：柳津町中央公民館(やないづふれあい館) 展示室

- 報告者：柴 弘 和 元隊員(地域農業の継承と発展業務)  
 美 代 兼 孝 元隊員(有害鳥獣被害対策業務)  
 滝 沢 知 美 隊員(ふるさと納税推進業務)  
 小 川 春 樹 隊員(会津柳津駅舎管理業務)  
 青 山 ひかり 隊員(地域アートプロジェクト業務)  
 高 鷲 淳 一 隊員(林業振興業務)  
 井 上 柊 隊員(地域アートプロジェクト業務)  
 太 田 航 平 隊員(移住・定住推進業務)  
 斎 藤 吉 生 隊員(自然環境を生かした地域活性化業務)

※年度途中で退任を迎えた隊員は「元隊員」と表記しています。  
 発表順はこの通りではありません。

■その他：隊員からの発表だけでなく、ご来場の皆さんからの質問にお答えする時間やブースを設けることを予定しております。



☎ みらい創生課みらい創生係 TEL0241-42-2447

## 05 森林環境譲与税の活用についてお知らせします

現在、国民一人あたり年額1,000円が課税されている森林環境税は、私有林人工林面積や人口により計算された森林環境譲与税として県または市区町村に交付されています。柳津町における主な活用事例を紹介します。

### ①柳津町森林利活用ビジョン運営会議事業

令和6年度に森林環境譲与税を活用し、柳津町森林利活用ビジョンを策定しました。令和7年度には、森林利活用ビジョンを町内外の方々へ周知するキックオフイベント「たからのやまの日」の開催や、林業行政の進捗管理や今後のアクションプランを検討する柳津町森林利活用ビジョン運営会議を開催しました。

### ②森林境界明確化事業

森林の分散や木材価値の低迷などにより、所有する森林の場所が分かりにくくなっている現状を踏まえ、町ではすべての森林に優先順位をつけ、データを活用して森林の位置を明確にする取組を進めています。今年度は、柳津町第131林班(大成沢字博士地内)で実施しており、2月14日・15日に説明会を実施しました。



### ③柳津町木製品プレゼント事業

成人式において、町の花であり、特産物でもある会津桐を使用した名刺入れを配布しました。特に、西山地区の桐は三島町の桐と並んで最高級品として大事にされてきた経緯もあり、桐の利活用のためにも今後もこの事業を実施してまいります。



図 地域振興課農林振興係 TEL0241-42-2116

## 04 福島県森林環境税の活用についてお知らせします

森林資源の豊富な柳津町では、福島県森林環境税を活用し、木材や森林整備等森林について興味を持ってもらうための県民参画の推進、町内の小中学生に対する森林環境学習、そして町の公共施設に木製品を導入する等森林資源を活用するさまざまな事業を実施しています。令和7年度における、福島県森林環境税活用事業をご紹介します。

### 町イベントへの出店(県民参画の推進事業)

木材のさまざまな活用法について知ってもらい、「木づかい」への理解を深めることを目的として、赤べこファン大感謝祭や会津やないづまつりにおいて、アロマづくりや木工クラフトワークショップなどの出店を行いました。



### 町内の小中学生への森林環境学習

森林に親しみ、木材の利活用や森林と人の持続可能な発展に関心を持ってもらうことを目的に、町内の小中学生を対象に森林環境学習を実施しました。



### 公共施設における木材利活用および木製品導入

森林の正しい循環のためには木を伐って使って植える循環が重要です。木を使う量を増やすため、県の森林環境税を活用して公共施設の建設に県産木材を活用したり、木製品を導入したりしています。今年度は柳津町給食センター車庫の建設に県産木材を活用するとともに、会津柳津学園中学校へ木製椅子を導入しました。

持続可能な社会の確立のためには、柳津町の豊かな森林からの恵みを最大限活用し、使った分を植林する循環型の仕組みを創ることが必要です。令和8年度も持続可能な社会の確立のため、福島県森林環境税を活用してさまざまな事業を行ってまいります。

図 地域振興課農林振興係 TEL0241-42-2116



## 08 あなたの一声にお答えします

町では、皆さまから頂いたご意見等を反映し、よりよいまちづくりを進めていくため、“ご意見箱”を設置しています。今回お寄せいただいたご意見の一部について、ご回答いたします。

Q. ふれあい館の空調設備について、3月の予算で可決されたふれあい館の空調設備が一度議会で否決、再度同じ内容で提出され、可決されたことを、町議会に対し質問します。なぜ1回目で可決しなかったのか？理由を説明してください。「説明不足」というのは、回答にはなっていない。なぜなら町全委員協議会で、議題になっていると思います。その時充分に議論、質問されていると思うので。

A. 質問にお答えします。ふれあい館冷暖房設備工事の内容に疑義があったためです。詳しい内容については、令和7年8月29日発行のやないづ議会だより第183号、または町Webサイトをご覧ください。全員協議会は、議案の審査や議会の運営に関し「協議・調整の場」であり、ここでの議論がそのまま正式な議決になることはありません。議会の意思を最終決定する「法的な意思決定の場」は本会議となります。(議会事務局)

Q. 議員定数削減について、1975年には6,000人を超えていた町民も、今や3,000人を割っている状況の中で定数削減について議会は、何か行動を起こしているのでしょうか。議員定数削減は、この町にとって必要なことではないでしょうか。提案……町民アンケートを実施する

A. 質問にお答えします。地方自治体全体として「議員のなり手不足」が課題となっております。議員定数の削減は、町の財政負担軽減につながる一方で、「多様な民意の反映」や「議会のチェック機能の維持」という観点から、慎重な議論が必要であり議員による検討委員会で審議し、令和8年度中に結論をだして参ります。町民アンケートの実施については、ご提案としてお受けいたします。(議会事務局)

Q. 7年度の議員研修について、今年度、関西方面に2泊3日で研修を行ったと思いますが、研修内容を詳しく知らせて下さい。研修先は1社で、他は道の駅めぐりだったとの噂は、本当でしょうか。また、研修内容は町の活動にどの様に活かされているのか。

A. 質問にお答えします。6月18日から2泊3日で、岡山県・兵庫県方面に行政調査を実施しております。岡山県西粟倉村では地域おこし協力隊制度を活用したローカルベンチャー事業を、津山市では町並み整備事業を、高梁市では歴史的風致の景観保全と形成等の取組について調査してまいりました。岡山市と兵庫県姫路市においては史跡建造物の保全や観光振興について調査してまいりました。調査報告については、令和7年8月29日発行のやないづ議会だより第183号、または町Webサイトをご覧ください。研修で得られた知見は、一般質問への反映や政策や予算への反映などにより町政に活用しております。(議会事務局)

Q. 議員研修会で大量に土産を買い、選挙区で配布した事について真実かどうか？真実であれば、それは公職選挙法違反ではないか？リコール対象になるのではないかと思います。回答をお願いします。

A. 質問にお答えします。議会として、公職選挙法が禁じる寄付行為については周知徹底を図っておりますが、町民の皆さまに不審を抱かせることがないように、さらに、法令順守を徹底し議員一人ひとりが律して参る所存であります。質問の真実であるかどうかについては、公的な機関で捜査や調査を通じて判断される事案になります。(議会事務局)

## 06 令和8年春季全国火災予防運動

期間：3月1日(日)～3月7日(土)

令和7年度 全国統一防火標語『急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし』

3月1日から7日までの1週間、全国一斉に「春の火災予防運動」が実施されます。まだまだ寒さが残り、家庭や職場でストーブ等の暖房器具など火を使用する機会が多くまた空気が乾燥し、ちょっとした不注意から火災が発生しやすくなります。火の取り扱いには十分注意し、火の用心を心掛けましょう。

住宅防火 命を守る 7つのポイント - 3つの習慣・4つの対策 -

寝タバコは絶対にしない



ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する



ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す



逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する



寝具や衣類からの火災を防ぐため、防災製品を使用する



火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する



お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制を作る



全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。住宅用火災警報器を設置しましょう！

＜災害情報等案内サービスの電話番号が変更となります!!＞

Q：電話番号は何番になるの？

A：【変更前】0242-93-6119 → 【変更後】050-5536-5054

Q：いつから？

A：令和8年3月9日から変更になります。

※変更前の番号はご利用できなくなりますのでご注意ください。

☎ 火事・救急・救助は119番へ！ 会津坂下消防署柳津出張所 TEL0241-42-2150

## 07 県立宮下病院からのお知らせ

糖尿病と歯周病について 福島県立宮下病院 診療部リハビリテーション理学療法士 横山 順一

糖尿病になると、一般の人と比べて2.6倍も歯周病にかかりやすいと言われます。糖尿病の方は、健康な人に比べて唾液の分泌量が低下し、唾液中のグルコース濃度(糖)が上昇し、歯垢の付着や歯周病菌などの増殖が増悪すると考えられています。

歯周病の予防には、①毎日の歯ブラシ習慣や歯科医院で予防クリーニング ②十分な唾液分泌：よく噛む ③適切な運動：15～30分の運動を2～3回/週で、安定した糖代謝を維持することが大切です。

## ストレスと上手につきあって、「こころ」と「からだ」の健康を守ろう!!

日常的なストレスには誰でも気づかないうちに対応できています。しかし、心身が疲れていたり、あまりにも強いストレスがかかると、上手く対処ができなくなります。その状態を「我慢すれば大丈夫」「気合が足りないから」などと放っておくと、「こころ」や「からだ」に影響が出てきます。そのため、あなたのストレス傾向を知り、早めにケアすることが大切です。

### リラックスする時間を作る

ゆっくりと腹式呼吸、ぼんやりと窓の外を眺める、アロマやお香を焚く、ゆったりとお風呂に入るなど、1人でこころを落ち着かせる時間を作ってみましょう。



### 睡眠をしっかりとする

睡眠は、心と体をリセットする大切な時間です。睡眠不足が続くと、思考力の低下やイライラ感、身体不調、免疫力の低下などの影響が出てきます。ストレスを感じている、疲れていると感じたら、いつもより早めの就寝を心がけてみましょう。



### 食事を見直してみる

ストレス発散と言って、暴飲暴食していませんか？1日3食、栄養バランスの取れた食事をとることは、健康な体の基礎となります。



### 趣味や好きなことをする

本や漫画を読む、好きな音楽を聴く、楽器を弾く、旅行や映画鑑賞など好きな事をして楽しみましょう。



### 適度な運動をする

適度な運動は、ストレス予防やストレス解消にも有効です。散歩や軽いストレッチ、サイクリングなど軽く汗ばむ程度で十分効果があります。



### 誰かと話をする

自分の感情や思いを誰かに伝えることで、自分の考えが整理できたり、イライラ感や不安感を落ち着かせることができます。



こころが辛い、苦しいと感じた時、一人で抱え込まず、専門の相談窓口にご相談してください。相談することで、悩みが整理されたり、悩みの解決の糸口が見つかり、心が軽くなる場合があります。

#### 【相談窓口】

電話 および 面接相談	柳津町役場町民課	TEL0241-42-2118	月～金(祝日を除く) 8:30～17:15
	会津保健福祉事務所	TEL0242-29-5275	
	精神保健福祉センター	TEL024-535-3556	



※その他の相談窓口については、下記の厚生労働省のWebサイトをご覧ください。

まもろうよこころ  
<https://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/>

もし、あなたが悩みを抱えていたら、相談してみませんか？悩みや年代によって選べる、電話やSNSでの相談窓口があります。

## 3月は『自殺対策強化月間』です

国および福島県では3月を「自殺対策強化月間」と定めています。

3月は例年自殺者が多い傾向にあります。

3月は企業では決算期などによる繁忙期であったり、進学や就職、転勤、転居、家族や友人との別れなどで生活環境が大きく変わる時期でもあります。その環境の変化からストレスを受けやすく「からだ」や「こころ」の調子を崩しやすくなることも、自殺者が増える要因とされています。

### ストレスってなに？

ストレスとは外部から刺激を受けたときに生じる「こころ」や「からだ」にかかる緊張状態のことです。日々の生活を送るうえで出会う日常の小さな出来事から、人生の大きな転機など、さまざまな刺激や変化が要因となります。

私たちは気づかないうちに外部からのさまざまな変化や刺激を受け、それに適応しているのです。



### こんな体の不調はありませんか？ それは、ストレスによる「こころ」や「からだ」の不調を示すサインかもしれません



最初はささいなストレスでも、それが日々重なることで自分では気づかなくても「からだ」や「こころ」が反応して体の不調という形でサインを出します。それは「辛くなってきたから休息を取りなさい」というあなたの体からのサインです。このサインを無視し続けると「こころ」の病気や「からだ」の病気につながる可能性があります。

ストレスによる「こころ」や「からだ」の不調のサインは、人それぞれ異なりますが、自分にとってのサインを知ることで早めに対処することができます。

## 01 JICA海外協力隊募 集説明会を開催します

30周年を迎えた二本松青年海外協力隊訓練所で、3月20日(金)にJICA海外協力隊の募集説明会を行います。お気軽にお越しください。

- 開催日時  
令和8年3月20日(金)  
13時～16時10分(事前申し込みあり)
- 参加費  
無料

詳細は、左記のお問い合わせ先かWebサイトでご確認ください。

■開催日時  
令和8年3月20日(金)  
13時～16時10分(事前申し込みあり)

詳細は、左記のお問い合わせ先かWebサイトでご確認ください。

## 02 東北財務局からの ご案内

東日本大震災や平成27年9月2

## 05 聴覚障がい乳幼児子育て相談「みみちゃん教室」のご案内

お子さんの様子や相談内容に応じて、一緒に遊ぶ中でコミュニケーションを促し、聞く姿勢や言葉を育てるお手伝いをします。お気軽にご相談ください。

- 日時  
月～金曜日 9時～16時  
※年末年始・祝日はお休みです
- 場所  
聴覚支援学校会津校内

「地域支援センターみみらんど・會津」会津若松市一箕町大字鶴賀字下柳原102

■対象  
きこえやことばに心配がある乳幼児とその保護者  
幼稚園や保育園に通いながら利用できます  
小学生から高校生の相談にも応じています

■費用  
無料

■お問い合わせ先  
「地域支援学校会津校内」地域支援センターみみらんど・會津」  
TEL・FAX 0242-2211286

日以降に災害援助法が適用された自然災害により影響を受けられた個人や個人事業主の方は、「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」により、住宅ローンなどの免除・減額を申し出ることが出来ます。

詳細は、ローン借入先の金融機関等にお問い合わせください。  
債務の免除等には、一定の要件を満たすことや借入先の同意が必要となります。

■開催日時  
令和8年3月20日(金)  
13時～16時10分(事前申し込みあり)

## 03 福島空港台湾便就航 2周年のお知らせ

令和8年1月でタイガーエア台湾便の福島空港への就航が2周年を迎えました。

福島空港から台北・桃園空港へは、毎週火曜・金曜日に往復運航しており、直行チャーター便のため、面倒な乗り継ぎなしで、所要時間は約3時間で台湾へ行くことができます。

福島空港では、「パスポート取得・更新補助」を実施しており、初めての海外旅行をお得にお楽しみ

メール：fukushima-sd-aizu@fcs.ed.jp

## 06 柳津町内企業等 求人情報一覧

※各求人情報の詳細については、直接お問い合わせください。

紙面の都合上、最近受理された企業のみを掲載しています。その他の情報については、次の二次元コードまたはWebサイトからご確認ください。

詳細は  
コチラ



詳細は  
コチラ



ただけです。また、国内線のお得なキャンペーンも実施中です。詳細は左記からご覧ください。

■台湾への空旅情報

■パスポート補助・30歳未満1万円値引き

■福島空港国際便を利用する団体等に対する補助金のご案内

■福島空港乗り継ぎ便のご案内

■冬期乗継フライトに5,000円キャッシュバック!

■福島空港利用促進協議会

■福島県空港交流課  
TEL 024-521-7127  
■福島空港事務所駐在  
TEL 0247-57-1266

## 04 6月開講の職業訓練 および見学会のご案内

ポリテクセンター会津では、訓

練生を募集しています。ご希望の方は、お申し込みください。

■募集訓練科名

■電気設備技術科

■電気設備技術コース

■募集期間  
令和8年3月12日(木)～5月8日(金)

■募集定員  
テクニカルオペレーション科

■機械CAD・生産サポートコース

■訓練期間  
令和8年6月2日(火)～11月27日(金) 6ヶ月間

■受講料  
無料

■申込・選考  
最寄りのハローワーク窓口へ相談のうえ、応募期日までにハローワークへ提出してください。  
【選考日：令和8年5月12日(火)】

■お問い合わせ先  
ポリテクセンター会津 訓練課  
TEL 0242-26-0520  
FAX 0242-26-1585

求人者名	明光ビルサービス株式会社
勤務地	①柳津町(柳津西山地熱発電所)※週3日 ②三島町(東北電力(株)只見川ダム管理事務所)※月1回
職種	清掃員
雇用形態	アルバイト { ①柳津町：週3日(月・水 7:30～14:30/金 7:30～9:30) ・パート { ②三島町：毎月1回(第1土曜日 8:00～16:00)
雇用期間	随時～1年毎に更新
応募資格	年齢不問/学歴不問/普通自動車免許(必須)※車通勤必須
給与・賃金等	時給 1,200円
福利厚生・待遇	労災保険制度/産休育休取得事例あり/転勤なし
休日休暇	勤務日(毎週月・水・金曜日、毎月第一土曜日)以外
問合せ先	TEL 022-221-8933 若松

求人者名	株式会社東北装美 会津事業所	有限会社佐々木電機商会
勤務地	坂下厚生総合病院(会津坂下町)	柳津町
職種	清掃員	電気工事
雇用形態	アルバイト・パート 8:00～17:00(7.5H)日数応相談	①正社員 ②アルバイト・パート
雇用期間	期間の定めなし	期間の定めなし
応募資格	年齢65歳まで(定年)(応相談)	高卒以上/資格不問
給与・賃金等	時給 1,050円～	①正社員 月給 200,000円～ ②アルバイト・パート 日給 9,000円
福利厚生・待遇	雇用保険制度/労災保険制度/健康保険制度 厚生年金制度/転勤なし/各種補助金制度あり	雇用保険制度/労災保険制度/健康保険制度 厚生年金制度/退職金共済加入
休日休暇	シフト制(応相談)	土日祝休み(土曜日は隔週(第2、第4土曜)休み)
問合せ先	TEL 0242-26-2717 穴澤	TEL 0241-42-2008 佐々木

### 3月行事予定カレンダー（下段：休日救急診療当番医）

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
		6年生を送る会 ／西小(10:45～)	県立高校前期選 抜学力検査・面 接(～6日)	6年生を送る会・ 鼓笛移杖式／柳小 (10:30～) 健幸クラブ(柳津) ふれあい館(10:00～)	卒業生を送る会 ／中学校 (14:40～15:00)	
県立宮下病院 (三島町) Tel.0241-52-2321						
8	9	10	11	12	13	14
		第1回町議会定 例会(～19日)		健幸クラブ(西山) ゆきげ館(10:00～)	中学校卒業証書 授与式／中学校 (9:30～12:30)	
高田厚生病院 (会津美里町) Tel.0242-54-2211						
15	16	17	18	19	20 春分の日	21
	県立高校前期選 抜合格発表					
もこめま内科消化器 科医院(会津美里町) Tel.0242-56-5622					平野医院 (会津坂下町) Tel.0242-83-2243	
22	23	24	25	26	27	28
	小・中学校修了式 小学校卒業証書授 与式／柳小・西小			地域おこし協力隊 活動報告会／ふれ あい館(13:30～) ストリートピアノ披 露式／西小(15:00)	小・中学校離任式	
坂下厚生総合病院 (会津坂下町) Tel.0242-83-3511						
29	30	31	4/1	4/2	4/3	4/4
			※坂下厚生総合病院・高田厚生病院・県立宮下病院は、当日は通常診療は行わず、急患の方だけを診察いたします。また、救急告示病院ですので、当番日以外でも急患の方は診察いたします。 ※各医院の都合により、当番が変更になる場合がありますのでご了承ください。			
こばやしファミリーク リニック(会津美里町) Tel.0242-55-0388						

柳津ひさご吟社 二月例会  
兼題「風光る、ふきのとう、自由句」

木々の芽の  
雲くかがやき風光る  
人 範

南天の色合いすかし風光る  
みはる

この年の幸せ折れば風光る  
江津子

撫で牛の額テカテカ風光る  
明水

修行の身  
雪吐き出せりふきのとう  
由美子

ふきのとう  
今だ思索の途中かも  
桃女

観音を描けば心に花野かな  
泰花

元旦や  
嫌いな国の記事を読む  
柳絮

川底の  
水の葉うごくや水の音  
美作

### 戸籍の窓（1月届出分・敬称略・掲載可能者のみ）

#### ■ご逝去

齋藤 俊夫 88 (藤)  
鈴木 住雄 86 (湯八木沢)

### 3月の納期限は3月31日(火)です 【口座振替引落日：3月25日(水)】

住宅使用料	3月分	建設課建設係 Tel.0241-42-2117
水道・ 公共下水道料	2・3 月分	建設課上下水道係 Tel.0241-42-2117
農集排・林集排・ 簡易排水	3月分	建設課上下水道係 Tel.0241-42-2117

#### 柳津町は納税完納推進の町です

納税により、皆さんの暮らしが成り立っています。  
納期限内に納めましょう。  
※納期限を過ぎると延滞金が加算されます。  
☎ 総務課税務係 Tel.0241-42-2113

#### 有料広告を掲載しませんか？

町では、「広報やないづ」および「柳津町Webサイト」等への有料広告を募集しています。  
掲載を希望する場合には、下記までお問合せください。

☎ みらい創生課みらい創生係  
Tel.0241-42-2447

### ご寄附（1月分・敬称略・掲載可能者のみ）

#### ■柳津町へ

一般寄附  
有限会社ワシオ商会



一般寄附(企業版ふるさと納税)  
株式会社あいづ換地事務所

#### ■会津柳津学園中学校へ

一般寄附  
鈴木 吉雄 (高知県高知市)

#### ■町社会福祉協議会へ

ご遺志  
鈴木 利孝 (会津坂下町)  
齋藤 功 (藤)  
鈴木 タミ子 (湯八木沢)

#### 一般寄附金

東北電力株式会社会津若松支社長 千葉 幸市  
【ダムカレンダー配布により寄せられた浄財】

#### 義援金等

特別養護老人ホーム福柳苑 歳末助け合い募金  
柳津町高齢者生活福祉センター 歳末助け合い募金

### 柳津町のアプリ・SNSをぜひご利用ください！

柳津防災行政情報アプリ (左 Android、右 iOS)	柳津町防災 行政メール配信	柳津町公式 LINE	柳津町公式 インスタグラム	広報誌配信アプリマチイロ (左 Android、右 iOS)



《会津の冬(21)柳津》1974年 紙、木版

2025年度  
冬季企画展

# 斎藤清と写真

2026.1.6<sup>火</sup>→3.29<sup>日</sup>  
9:00~16:30 (入館は16:00まで)

休館日/月曜日

(ただし、1月12日、2月23日は開館、1月13日、2月24日は休館)

観覧料/一般510円(410円)、大学生・高校生300円(200円)、小中学生無料  
※( )内は15名以上の団体の場合



柳津町内にて、スケッチをする斎藤清 1970年頃(撮影者:鈴木尋士)

それは語りだす。  
彼が出会った人  
そして、  
その想い、生きざまも。

主催:やないづ町立斎藤清美術館

斎藤清  
美術館  
KIYOSHI SAITO  
MUSEUM OF ART YANAIZU

後援:福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島テレビ、  
福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、  
ふくしまFM、エフエム会津、喜多ファンティエフエム、  
只見川電源流域振興協議会、奥会津五町村活性化協議会、  
只見川ライン観光協会、極上の会津プロジェクト協議会

広報やないづ vol.696  
令和8年(2026年)3月号  
編集・発行 柳津町役場みらい創生課みらい創生係

〒969-7201 福島県河沼郡柳津町大字柳津字下平2234番地  
電話 0241-42-2447 FAX 0241-42-2505  
<https://www.town.yanaizu.fukushima.jp>

■人口 2,759人(-7)/男1,379人(-2)、女1,380人(-5)  
■世帯数 1,177世帯(-3)  
※令和8年2月1日現在(住民基本台帳)